

# 南京都病院だより

No.72 2023.11

南京都病院

<https://minamikyoto.hosp.go.jp/>  
編集：南京都病院広報委員会

Topics

## 着任のご挨拶

小児科 医長 甲斐 亜沙子



本年7月から南京都病院小児科医長を拝命しました、甲斐亜沙子です。

私は2003年に大学を卒業し、岡山県の倉敷中央病院で初期研修後、ずっと小児科臨床に携わって参りました。当院小児科には、2012年に非常勤医として1年間、2015年からは常勤医として勤務しております。途中、出産や育児でペースダウンしながらも仕事を続けてこられたのは、一緒に仕事をさせていただいた諸先生方のご理解、ご支援があつてのことと大変感謝しております。

当院には重症心身障害児者病床があります。昭和40年代に始まり、現在は長期入所として約125名、短期入所として常時5-7名受け入れております。病棟では医師、看護師をはじめ、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、保育士、児童指導員など多職種が関わっております。安定した体調を維持し豊かな生活を送っていただけるように、それぞれの立場から尽力しています。

重症心身障害児者には、てんかん、筋緊張異常、呼吸障害、摂食嚥下障害、側弯など様々な病態がありますが、特に呼吸障害は要となる病態で生活の質を大きく左右します。小児科では徳永副院長の指導の下、気管カニューレの管理や人工呼吸器や排痰補助装置の導入、調整など呼吸障害の治療介入に力を入れております。

小児科外来では慢性疾患の専門外来を設けています。私自身は、低身長ややせ、思春期早発など成長や栄養に課題を抱えるお子さんや心身症や不登校など心のケアを必要とするお子さんを担当しております。

不登校のお子さんは全国で約29万人を超え10年連続で増加傾向、摂食障害のお子さんもコロナ禍で増加したと言われています。当院小児科でも、心のケアを必要とするお子さんの診察（こどものこころとからだの外来）希望が非常に多く、緊急を要するケースを除き、現在数か月お待ちいただいている状況です。朝起きづらい、学校に行こうとするとお腹が痛くなる、吐くのが怖くて食べられない、お家の外で声を出せないなど様々な生きづらさを抱えているお子さんが来院されます。身体症状に対応しながら、背景にある心理的課題や社会的課題にも目を向け、心理教育やカウンセリング、薬物療法、環境調整などを行っています。環境調整の一つとして入院していただくこともあります。ご希望があれば隣接する京都府立城陽支援学校から教育を受けることも可能です。それぞれの課題は、急性疾患のように直ぐに解決することは少ないのですが、お子さんがある時大きく成長し驚かされることがあります。担当している医師としてこれほど嬉しいことはなく、私自身の原動力となっております。

当科では患者さまそれぞれの実情に寄り添い、できるだけ丁寧な診察を心がけています。特色ある小児科として地域医療に少しでも貢献できるように努力して参ります。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

Event

# 健康教室を2件開催いたしました！

経営企画係長 やしま くみ 八島 公美

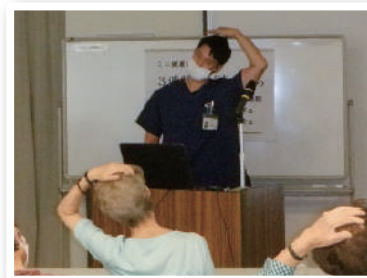
令和5年9月、長らくコロナ禍により開催できていなかった健康教室を2件、開催することができました。開催にご協力いただいた方々には心より感謝申し上げます。

まず1件目は、9月13日水曜日に開催いたしました。開催場所は文化パーク城陽にある寺田コミュニティセンターの会議室でした。講演題名は「**3週間咳が続いたら**」で、講師は呼吸器内科医師の田畑寿子先生です。田畑先生には1時間ご講演をいただきました。参加者は20名ほどであり、全て城陽市にお住まいの一般市民の方々でした。みなさま熱心に聴講されていました。また、講義の最後に質問をする受講者の方もおられました。「咳の症状が出ている時に受診する方がいいのでしょうか。でも日中は咳が治まっている時が多く、いつ受診したらいいのか迷います。」という質問に対して先生は「確かに日中咳が治まる場合が多くあります。それでもやはり少しでも気になったら受診をすることをお勧めします。」と答えておられました。

1時間の講義の後は、渡邊主任理学療法士による呼吸体操を行いました。題して「楽しく！呼吸体操！」です。30分間の体操を行いましたところ、みなさま渡邊先生と一緒に体操されていました！



田畑先生（呼吸器内科医師）



渡邊先生（主任理学療法士）

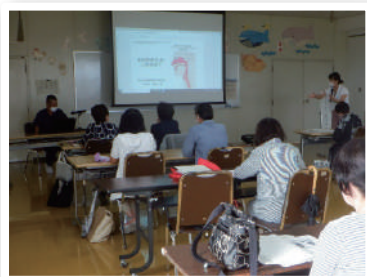


豊田先生（言語聴覚士）

2件目は、9月20日水曜日に城陽市保健センター

の会議室で講演を行いました。講演題名は「**みんな  
えんげ  
の知らない嚥下の世界**」です。言語聴覚士の豊田先生に1時間ご講演をいただきました。

ご参加いただいた方々は、日ごろの活動では、乳幼児相談で栄養指導などをされているとお伺いしました。13名の方にご参加いただき、みなさましっかりと聴講されていました。豊田先生は、食べ物を食べた時に口から喉にかかるところがどのように動いているのか（嚥下）を説明されていました。また、いつまでも自分の口で食べていくためにどういったことが大切になるのかについても詳しく説明されていました。受講者の方はとても熱心に聞き入っておられ、質問もされていました。「乳幼児に食事を与える時に気を付けないといけないことはありますか？」という質問に対し、豊田先生は「乳幼児の口や喉は未発達です。りんごなどをすりおろす際にも、粗い目ですりおろすのは危険なので、必ず芯が残らないよう丁寧にすりおろすことが大事です。」と回答されていました。



会場の様子（9月20日）

以上の2件この秋について開催することができました。城陽市の市民のみなさまに南京都病院を知ってもらいたい機会になったのではないかなと感じています。これからも市民のみなさまにとってもっと身近な南京都病院になれるよう、健康教室を定期的で開催していきたいと思っています。今回は多くの方にご参加いただき嬉しく思います！ありがとうございました！



## Topics

# 南京都病院公式LINE 友だち募集中！

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、会場を使用して当院の情報を発信する機会がなくなったことをきっかけに、南京都病院公式LINEアカウントを開設し、市民のみならず開業医の先生方に向けて病院の情報をお届けしています。開設からはや2年を迎え、改めてこの場をお借りし紹介をさせていただきます。

公式LINEでは、当院の様々な情報を発信しています。

新型コロナが5類感染症に移行され各種イベント等が再開される中、当院も感染対策を充分におこなった上で健康フェアや地域連携セミナーを実施し、地域の市民のみならず開業医の先生方へ医療を通して社会貢献となるよう活動しています。このような南京都病院に関わるイベント情報や、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症のワクチン接種のご案内、さらには病院内での出来事や様子など、みなさまに役立つ情報を今後も継続して配信して参ります。

ぜひとも、友だち追加をお願いいたします！

## LINEの友達追加方法

### LINEの『友だち追加』から

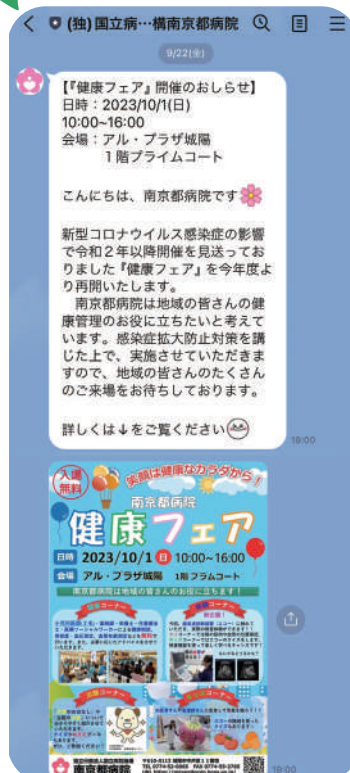
- ①ID検索 → @761jrnss
- ②QR検索 → 

登録はカンタンです！

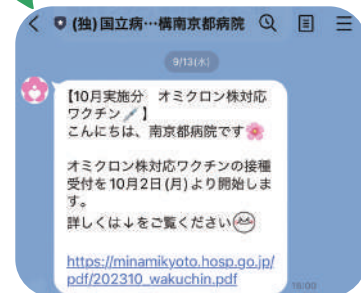
### 院内の出来事



### イベント情報



### ワクチン情報



地域連携 地域連携に力を傾けておられるみなさまをご紹介します



めまいの原因究明～解決へ

医療法人

たえ子耳鼻咽喉科めまいクリニック

院長 伊藤 妙子 先生



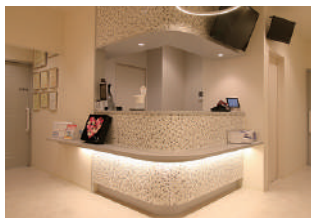
- 京都府久世郡久御山町栄4丁目1-51  
京阪バス「西栄町」バス停前(近鉄大久保駅よりバスで7分)
- TEL.0774-44-4133 ● 駐車場:22台
- <https://kumiyama-jibika.jp/>

診療時間

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
14:00~16:00	☆	☆	☆	☆	☆	/
16:00~19:00	○	○	○	○	○	/

☆…めまい外来 (完全予約制)

休診:土曜午後・日祝



当院は久御山町唯一の耳鼻咽喉科診療所として、地域のみなさまに貢献すべく令和3年10月に開業しました。

「めまいは原因が不明」とわれがちですが、適切な問診と検査の併用で9割以上のめまいは診断が可能です。当院は適切な診断、治療を行うために大学病院にひけをとらない設備です。一般的な純音聴力検査や赤外線 CCDカメラ、ラバー負荷重心動揺検査に加えて、ETT、OKP、VORなどの眼球運動検査やvHIT、HT-SVVなどの最新の検査を日常的に施行しています。また詳細な画像診断ができるCTも備えています。原因を究明しめまいから解放された患者さんの笑顔を拝見するのが、めまいの専門家として一番うれしい瞬間です。

久御山町には小児科の診療所もありませんので、夕方以降は子どもさんが多く来られます。院内はディズニーランドホテルをイメージした穏やかでおしゃれな内装です。お庭もあり季節を感じられるようなイルミネーションと装飾にこだわっています。耳鼻科は怖くて痛い処置のイメージがあるかと思いますが。できるだけそのような印象を与えないよう、小さな患者さんにも理解してもらえようように心がけて診療しておりますのでご安心いただければと思います。

地域の方々に寄り添いながら



八幡市 松井山手  
内科・呼吸器内科

かたやまクリニック

院長 片山 公実子 先生



- 京都府八幡市欽明台中央55-6  
JR学研都市線「松井山手」駅より徒歩11分
- TEL.075-982-8181 ● 駐車場:21台
- <https://www.katayama-cl.com/>

診療時間

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	/	○	○
16:00~18:00	○	/	○	/	/	/
16:30~19:00	/	○	/	○	○	/

月曜・水曜 14:00 ~ 16:00 は予約・検査

休診:木曜午前・土曜午後・日祝

初診の方の診察受付時間

●午前診察:11時半まで

●午後診察:(月・水)17:30まで

(火・木・金)18:30まで

※診察は小学生以上の方を対象とさせていただきます



当院は2018年に開業したクリニックです。松井山手で生まれ育った私が、地元の方々の少しでも役に立ちたいと思い開院いたしました。当院では喘息やなかなか治らない咳、息切れといった呼吸器症状で困っている方々や、糖尿病、高血圧、高脂血症といった生活習慣病をはじめ、様々な内科疾患の診察も行っております。

この地域には呼吸器内科の常勤医がいる病院やクリニックが少ないこともあり、喘息や慢性咳嗽で困っている方が多く来院されます。吸入薬や内服の調整だけでなく、軽い喘息発作の場合は点滴などを行っています。中には精密検査が必要である肺疾患も多くあります。その場合は南京都病院をはじめとした地域の病院と連携を取りながら、それぞれの患者様に適切な医療を受けていただくよう心がけております。また女性医師であることから、女性の患者様やお子様も一般内科の診察に多数来院していただいております。

これからもスタッフ一丸となり、温かい雰囲気の中で患者様のニーズに合った適切な医療が提供できるよう日々努力を重ねていき、来院される患者様に喜んでいただけるクリニックにしていきたいと考えております。

## Topics

## ふれあい看護体験

看護部 教育担当看護師長 はまむらけいこ 濱村 恵子

7月26日(水)に「ふれあい看護体験」を開催しました。看護師を目指す、または興味を持つ高校生12名に参加していただきました。



白衣に着替え、院内見学ツアーでは、看護師やその他多くの職種の働く姿を見学しました。その後、血圧測定や、車椅子体験、手浴体験、看護師との交流会を行いました。

残念ながら今回は新型コロナウイルス感染症対策のため、患者さんと直接触れ合う看護体験はできませんでした。しかし、初対面の高校生同士や、看護師とも積極的にコミュニケーションを取り、和気あいあいと体験に参加されていました。

車いす体験



「ふれあい看護体験」を終えた高校生たちからは、

- 「病院の現場を見学するという体験ができ、看護師の仕事を間近で見ることができ、とても良い**貴重な時間を過ごすことができました。**」
- 「自分が思っているよりも、**多くの人が病院で働いていて、少し意外に思いました。**この体験を受けて、**今まで以上に、看護の仕事に就きたいと思いました。**」
- 「初めて病棟を回って、病院や看護師さんの裏側を知れて、**新しい発見がたくさんあったし、何より楽しそうで、優しい人達ばかりだったので、より興味がわきました。楽しかったです!**」



などの感想をいただきました。

今後の進路選択の1つとして、看護職を目指していただき、いつか一緒に働ける日が来ると嬉しいです。

手浴体験



血圧測定体験



新任医師のご紹介



小児科

2023年8月1日着任

小児科 医師 坂本 慧

〈専門分野〉小児科一般、小児神経、アレルギー  
 〈認定・専門医等〉日本小児科学会 小児科専門医

このたび南京都病院で働かせて頂くこととなりました、小児科医師の坂本と申します。若輩ではありますが、南京都病院のような規模の大きい歴史ある病院で、経験を積む機会を頂けたことをとても嬉しく光栄に思います。

南京都病院は、重症心身障害児者を文字通り最後まで診ている病院でもあります。私はこれまで、いわゆる重症心身障害児者の方々は両親が先だった後にどう過ごすのだろうか、と疑問に感じていました。南京都病院ではその答の1つを目に焼き付けたいと思います。

非常に患者のケア度は高く責任も重い職場ではありますが、精一杯頑張りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

独立行政法人国立病院機構  
**南京都病院**

〒610-0113 城陽市中芦原 11 番地  
 TEL.0774-52-0065 FAX.0774-55-2765  
 時間外緊急時 TEL.0774-52-0642  
<https://minamikyoto.hosp.go.jp/>  
 当院は在宅療養あんしん病院に登録しています。詳しくはかかりつけ医にご相談ください。

〈地域医療連携室〉  
 TEL.0774-52-0191(直通) TEL.0774-52-0065 (代表)  
 FAX.0774-58-0270  
 月～金 8:30～19:00 (土日祝休み)  
 E-mail: 407-renkei@mail.hosp.go.jp

※予約状況を確認し、その場で受診日時をお返事いたします。なお、お時間を要する場合は折り返しお返事させていただきますのでご了承ください。

診療科のご案内

- 内科
- 脳神経内科
- 呼吸器内科
- 消化器内科
- 循環器内科
- 小児科
- 外科
- 整形外科
- 呼吸器外科
- 皮膚科 (入院のみ)
- リハビリテーション科
- 放射線科
- 心臓内科 (入院のみ)
- 歯科 (入院のみ)

交通のご案内



- 近鉄京都線 新田辺から 京阪宇治バス約15分
  - JR学研都市線 京田辺から
  - JR奈良線 山城青谷から 徒歩20分
- \* 各駅より送迎車あり



今後の紙面の参考にアンケートにご協力ください。左のQRコードからアクセスし南京都病院だよりを讀んだご意見ご感想をお寄せください。

南京都病院だより  
 2023年秋号アンケート  
[docs.google.com](https://docs.google.com)

南京都病院